

第 28 回長与町混合ダブルスバドミントン大会実施要項

監督会議資料 R2 年 10 月 6 日（日）当日の監督会議はおこないません

⑨体育館は 9 時より入場開始となります

各チーム選手以外に監督・コーチとして 2 名までの入場を認めます。

1. 受付：監督・コーチは大会当日朝の体温を記入した名簿を提出して ID を受取りください
監督・コーチは観客席のみの入場許可となります。
2. 選手棄権の確認：選手の棄権は大会当日の受付に申し出下さい
3. 競技種目：男女混合ダブルス
4. 競技規則：今年度日本バドミントン協会規則並びに本大会運営規定にて行います。
5. 競技方法
 - 1) 各種目とも予選・決勝トーナメント **21 点 3 ゲーム (最高 30 点まで) 2 ゲーム先取**とする。
(11 点でインターバル・感染対策のためコーチングは認めません)
(ファイナルゲームのみ 11 点でチェンジエンス) 感染対策のためコーチングは認めません
 - 2) 各リーグともに 2 位までが決勝トーナメントに進出できる。
 - 3) 予選リーグでの順位は①勝ち数、②得失点率、③直接対決で決めるものとする
ただしリンクリーグにおいて①②が全て同数で直接対決がない場合はじゃんけんにより決定するものとする
 - 4) 試合進行上変更する場合があります。予めご了承下さい。
6. 審判は敗者審判制
 - 1) 各試合、敗者が次の試合の審判・得点係、感染対策により線審はおきません。
 - 2) 敗者が終了した得点用紙を本部へ提出してください。
7. インターバル
 - 1) ゲーム間のインターバルは、特別に時間は設けません。水分補給と汗ふきのみとします。
アドバイスは感染対策のため、今大会では認めません。
 - 2) インプレー中のアドバイスや声かけはしないようにお願いします。
8. その他
 - 1) シャトルは、全て本部が準備いたします。
 - 2) 感染対策でコーチングシートは設置いたしません。 競技場内が密にならないようにご協力をお願いします。また試合終了後のアドバイスはロビーなどをお願いします。
 - 3) 感染対策のため、試合前後の握手はおこないませんが、ラケットタッチを推奨します。
(ラケットに傷が入らないようにお願いします)
 - 4) 飲み物やタオルは必ずナイロン製の袋に入れてからコートサイドのかごに置いてください。
敗者となり主審をする場合も同様に主審用のかごに入れてください。
 - 5) 開閉会式はおこないません。 各種目がそれぞれ終了した時点でロビーにて随時、表彰をおこないます。表彰が終わりましたら帰宅してかまいません。

- 6) 体調が悪くなった場合は速やかに本部に申し出ください。
- 7) カメラのフラッシュは厳禁。(ストロボ・レーザー関係を含む)
- 8) 観客席及び競技場の出入り口は感染対策により常に開放いたします。
- 9) ゴミは全てを必ず各自が持ち帰るようにお願いします。
- 10) 貴重品は各自管理をお願いします。観客席で着替えやタオルは必ず自身のバックに入れて管理をお願いします。
- 11) 館内で試合をおこなっている選手以外は必ず常時マスク着用をお願いします。

